

# こどもの城 ニュース

1997・8・15 NO.78 発行 / [こどもの城]広報部 ☎03-3797-5666  
〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1



## 平早勉の世界 まなぶ

社会主義国のキューバでは、結婚している女性も仕事を持っている例が少なくありません。朝、保育園にやってきた園児たちは、みんなといっしょに遊んだり、給食を食べたり、ワイワイガヤガヤ一日楽しく過ごします。肌の色が違っても、とても仲良しです。テレビのアニメの時間は、画面に熱中。この時ばかりは静かなひとときとなります。

(キューバ・ハバナ)

### ファミリープレイタイム

# 家族で遊ぶ



飛べ、飛べ！ コツをつかんで、えいっと青空に飛ばしました。  
(クラフト「折り紙飛行機を飛ばそう！」=平成7年1月)

パソコンを使って、みるみるオリジナルカードが完成！  
(パソコン体験「クリスマスカードを作ろう」=平成6年12月)



あまーい、あまーい、ほかほかの焼きリンゴができました。  
(クッキング「アウトドアでティータイム」=平成8年11月)



まっすぐ、すべっていくかな。  
(ニュースポーツに挑戦「ユニカル」=平成6年10月)



大きなシャボン玉がふわっ。  
(科学遊び「飛べ飛べシャボン玉！」=平成9年4月)

「ファミリープレイタイム」は、その名のとおりに「家族で遊ぶ」プログラムです。国際家族年をきっかけにスタートしたもので、何をして遊ばばいいのか悩んだり、せっかくの休日をなんとなく過ごしたりしている「家族」のために、家族みんなで「遊び」を楽しみ、「遊び」を通して「家族のコミュニケーション」を図ろうというプログラムです。プレイホールのスタッフが中心になって企画し、毎月1回、「焼き芋」「スネークパン作り」「くんせい作り」などの野外クッキングや野外クラフト、「紙飛行機」などのペーパークラフト、「折り紙」などの伝承遊びや季節遊び、パソコンを使ったハイテク遊びなど、さまざまなジャンルの新しい遊び、昔からの遊びに「家族」で挑戦しています。

幼児連れの家族の参加が増えているので、小さな子どもから大人まで楽しめる「遊び」を選んだり、参加者の要望に合わせてプログラムの工夫をしています。「家族で参加して、遊びのエッセンスを持ち帰って家でも楽しむ、今日の出来事について家族みんなで感想を話し合う、そんなきっかけになるといいですね」とスタッフは話しています。

### これからのファミリープレイタイム

10～12月のファミリープレイタイムの予定は次の通りです。いずれも親子ペア15組、実施時間は11:00～12:30。参加無料ですが、[こどもの城]入館料が必要です。なお、予約は参加1組につき、9～12月のプログラムから1件とさせていただきます。

【10月19日】「バクバク人形であそぼう！」オリジナル人形を作り、演じて遊ぶ人形劇遊びのプログラムです。[年中児(4歳児)以上/8月30日から受付]

【11月9日】「もしもし」スーパー糸でんわ」相手の顔が見えないほど遠くても(?)、よく聞こえる長距離「糸でんわ」を作ります。[年長児(5歳児)以上/8月30日から受付]

【12月14日】「クリスマスリースを作ろう」身近な材料を使って、とってもかわいい、クリスマスのリースを作ります。[年長児(5歳児)以上/8月30日から受付]

※お問い合わせ、お申し込みは、[こどもの城]プレイ事業部「ファミリープレイタイム」係へ。休館日を除く10:00～5:30の間、電話で受け付けています。電話は、03-3797-5661(直通)。

#### スペシャルプログラム

### 「ワンナイトキャンプ」

【9月27日～28日】

親子で協力してテントを組み立てて、夜の[こどもの城]を探索したり、クラフトを楽しみます。

[年少児(3歳児)以上の12家族/おとな3,000円、こども2,500円/8月29日から受付]

## FAMILIAR KID'S大募集!

ファミリアでは新作のモニターやファッションショーのモデルなどさまざまなシーンでファミリアにご協力頂ける「FAMILIAR KID'S」を募集いたします。



詳しくは店頭へお問い合わせ下さい。担当(栗田)

GINZA ファミリア

〒104 東京都中央区銀座6-10-16 ☎03-3574-7111 第2水曜定休

### 夢をかたちに

TEO。そこは地球とよく似た環境をもち、独自の生命が営まれている、美しい惑星です。朝夕があり、天気や季節も変化します。私たちは、TEOの世界を操作することはできません。でも、パソコンにTEOアンテナを接続し、CD-ROMをセットすれば、TEOとの通信機に変わります。そしてこの星で気ままに生活している個性的な生き物たちにコンタクトし、豊かな時を共有することができるのです。



## 話しかけてごらん。

ディスプレイの向こうに広がるのは、もうひとつの地球。



フィンフィンには自分の意志と感情をもつ野性の生き物。だからペットのようにかいたらすことはできません。でも仲よしくなると、うたを聴かせてくれたり、アクロバットを見せてくれます。

●お問い合わせ/  
富士通株式会社 電腦エージェントプロジェクト部  
フリーダイヤル 0120(39)2122(土・日・祝日をのぞく9:00～17:00)  
インターネットで「TEO」の情報をご覧いただけます。http://www.teo-world.com

※TEOは実在する惑星ではありません。コンピュータ上に展開される仮想上の惑星です。本誌に記載の内容は1996年10月現在のものです。  
※Windowsは米国Microsoft Corporationの商標、およびその他の国における登録商標です。Pentiumは米国インテル社の商標です。\*価格・仕様などは予告なく変更される場合があります。

FUJITSU

手塚真プロデュース  
TEO

もうひとつの地球

Windows®95版

L. I. T. の高校生が企画・準備・運営

8月23・24日に「コスモール2097」

福引きもある宇宙都市の“遊びの商店街”

【こどもの城】で活動している高校生リーダーL. I. T. (Leader In Training=トレーニング中のリーダー)が、企画・準備・運営を行う夏休みプログラム「コスモール2097」が、8月23日と24日に、地下1階のフリーホールで開催されます。

「コスモール」とは、「コスモ(宇宙)」と「ショッピングモール」を組み合わせた言葉。宇宙都市の中に、遊びの商店街が出現します。幼児から小学校高学年の子どもと親が一緒になって楽しめる“遊び”がいっぱいの商店街です。自分で遊びのメニューを選べるファーストフード店「コスモナルド」、探偵を募集している(?)交番「コスモポリス」、見習い店員になってメイクを行う「宇宙美容室」など、いろいろな“遊びの店”が並んでいます。

「コスモール」を訪れた人は、それぞれの店で買い物(遊びに挑戦)してスタンプを集めます。10個集めるとすてきなプレゼントがもらえ

ます。昨年の夏休みに行われて好評だった「ミステリーツアー」に続く、第2弾。L. I. T.のメンバーは、昨年以上の楽しいプログラムにしようと、がんばって準備を進めています。「コスモール」に、昨年を上回る2,097人の来訪者を迎えることが目標です」とメンバーの高校生。

L. I. T. は、【こどもの城】を活動の基盤として、高校生がさまざまな

ボランティア活動を、年齢や地域を超えた仲間と行うクラブ。ボランティア活動の意義とその重要性、喜びを見つけだす、広がりのある友だち作りとリーダーシップの在り方を学ぶ、集団の中で自分の個性や能力を発揮すると同時に、他人と痛みや喜びを共感できる自己の確立を目指すことを目的に活動しています。現在、高校2・3年生18人が、青年ボラン



▲夏休み中も準備に忙しいL.I.T.のメンバー

ティアの援助を受けながら活動しています。9月には、新メンバー(高校1・2年生)を募集します。詳細は、企画研修部【☎03-3797-5665】へお問い合わせください。

こどもの城児童厚生員等実技指導講習会

こどもの城となかまたち 「楽しいつどいの運営術」テーマに

平成9年度の第2回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が、10月1日～3日までの2泊3日の日程で開催されます。児童厚生施設などに勤務する児童厚生員などの指導職員と行事などの企画担当職員を対象としたもので、今回のテーマは「楽しいつどいの運営術」です。

児童館に集まる、さまざまな年齢の子どもたちが、楽しく、主体的に取り組むことができる“集い”の企画から運営の方法までを講習します。ダンスや手品の技術講習に加え、飾り付けのヒント、魅力的な企画の立て方など、現場ですぐに応用できる内容になっています。

主なプログラムは、以下のとおりです。「実践 リーダーズシアター」愉快で簡単な演劇法(佐藤恭子氏ほか)、「子どもと楽しむ手品」(劇団コロント 荒木文子氏)、「子どもと作るつどいのかざり〜切り絵であそぼう」(こどもの城 テリー・スザーン)、「みんなで楽しむレクダンス」(こどもの城 浦本桂子)、「こどもの心をつかむ企画術」(UDA教育ゲーム研究所 宇田川光雄氏)。

定員は50人で、8月28日の午前11時から電話で先着順に受け付けます(定員になり次第締め切ります)。参加費は、1人32,000円(宿泊費を含む)。お問い合わせ・お申し込みは、企画研修部【☎03-3797-5665】へ。

「日帰りでの参加はお断りしています。休憩時間などを利用して、互いに情報交換をするなど、全国から集まったみなさんとの交流も大切にしていきたいと考えています」と担当者。

今からでも受講できる【こどもの城】の夏休み短期集中教室を紹介します。日時によっては、満員の場合もあります。講座受付係【☎03-3797-5666】へご確認の上、お申し込みください。

夏休み造形一日教室

8月の最終週(26日～30日)は「ケロランタン」作り。プリキ板に製図して、金属ばさみで切り抜き、大きなランタンを作ります。時間は、午後1時～5時30分。定員は各日15人(小3～高3)。受講料(材料費込み)5,000円。



▲ケロランタン

作って遊ぼう・手作り楽器

涼しげな“雨の音”のする棒(レインスティック)を作ります。ただの竹の筒に見えますが、上下をひっくり返すと……。8月19日～24日、午後1時30分と3時30分の2回。定員各回30人(小3～中3)。受講料(材料費込み)1,000円。



ベストビジョン・アワードに

『おじいちゃんを探して』と『アニーとティディベア』

第5回キンダー・フィルムフェスト・ジャパン終わる

夏休み特別期間のプログラムの1つ「第5回キンダー・フィルムフェスト・ジャパン」が【こどもの城】4階のスタジオA・Bを中心に開かれ、毎日、たくさんのお客さんでにぎわいました。7月20日～8月3日の期間中には、審査の対象となる作品の上映のほか、世界各国の傑作アニメーションの上映、ワークショップ、セミナーなど子どもから専門家までを対象とした盛りだくさんのプログラムが行われました。

子ども審査員が選ぶ「ベスト・ビジョン・アワード」には、長編部門で『おじいちゃんを探して』(ハムレ・ハンメリック監督/スウェーデン)が、短編アニメーション部門で

は『アニーとティディベア』(グラハム・ラルフ監督/イギリス)、特別賞(批評家賞)に『マイ・フレンド・ジョー』(クリス・ボールド監督/ドイツ・アイルランド・イギリス)、特別賞(こどもの城賞)に『大きくなったならトラになるんだい』(アン・ヴロムバウト監督/イギリス)が選ばれました。

イギリスのアニメ作家を招きワークショップも

25日と26日に開かれたワークショップの講師は、ヴロムバウトさん。こどもの城賞を受賞した『大きくなったならトラになるんだい』を上映した後に、作品作りの過程をス

トリーボード(絵による台本)、撮影に使った絵、上映フィルムなどの実物を子どもたちに見せながら説明しました。

1枚の絵を描くのに2時間くらいかかること、5分の作品のために3,000枚の絵を描いたことなどの話をしながら、猫がトラに姿を変えるまでの変化を、その場で数枚の絵にして見せてくれました。子どもたちは、見たばかりの映画の場面を頭に思い浮かべながら、真剣なまなざしでヴロムバウトさんの手元を見つめていました。

「アニメーションを作りたい人」という呼びかけで、視覚玩具の1つ「ゾートロープ」を使ったアニメーション作りに挑戦。細長い紙に12コマの絵を描き、スリットのあいた円筒形の筒に入れて回転させ、スリット越しに絵を見ると動いて見えるというもの。最初のコマと最後のコマを同じ絵にするのがコツ。ヴロムバウトさんは、できあがった作品を1つ1つ見て回って、1人1人に声をかけていました。

「小さな子どもが描いた、線を引いただけのものが、抽象的な動きをしておもしろかった」とヴロムバウトさん。参加した子どもたちは、『大きくなったならトラになるんだい』の映画フィルムの一部をプレゼントされ大喜びでした。

「体育の日」ウォールサッカー大会参加チーム募集!!

【こどもの城】独自ルールの室内サッカー「ウォールサッカー」の大会が、10月10日「体育の日」の午前10時から地下2階の体育

室で行われます。フロアをアイスホッケーのリンクのように壁で囲み、“壁パス”を有効に使ってゲームを進めます。5～8人で1チームを作り、ゲームは5人対5人(交代自由)で行います。

大会では、小学校1・2年生の部、3・4年生の部、5・6年生の部の3つに分かれて試合をします。募集チーム数は、3つの部合わせて30チーム(先着順)。お問い合わせ・お申し込みは、体育事業部【☎03-3797-5666】へ。



【こどもの城】の夏休みは“遊び”がいっぱい

小学1～3年生80人が参加した「ちびっこ冒険団」は、好天に恵まれ元気いっぱい自然の中で遊んできました(写真左上)。ギャラリーで開催中の「遊び・絵本・知育 コマガタワールド」(8月31日まで)には、大きくした“絵本”の展示や絵本作りのワークショップのコーナーがあります(写真右上)。

8月3日まで音楽ロビーで行われた「おんがくの森」では、森の仲間になった子どもたちも一緒に、太鼓をたたいたり歌を歌ったりして楽しめました(写真右下)。天気の良い日には、屋上「ちびっこプール」(8月31日まで)で水とたわむれる子どもたちの元気な歌声が響いています(写真右)。



【こどもの城】の第2期講座・クラブ受講生募集

9月から開講する講座の受講生を募集しています。まだ、定員に余裕のあるものがあります。詳細は、講座受付係【☎03-3797-5666】へお問い合わせください。

- ◆リズム・ムービング(3～5歳/火曜の午後)
◆母と子のリトミック(ダウン症クラス)(3～5歳/木曜の午後)

小・中学生

- ◆小学生水泳(平日の夕方)
◆小学生体育(火曜の夕方)
◆シニアスイミング(小・中/水曜の夕方)
◆ジュニア新体操(小1～3女子/水・金曜夕方)
◆シニア新体操(小3～中3女子/水・金曜夕方)
◆手足の不自由な子水泳(小1～中3/土曜の夕方)

- ◆ガムラン講座(小1～高3/日曜の午後)
◆三味線(小2～高3/日曜の午前)
◆和太鼓グループ(小3～高3/土曜の午後)
◆子どもクリエイティブクラブ(小1～高3/平日の午後)

一般成人

- ◆手話講座(高1/火曜の夜)
◆18歳以上の女性のためのコース レディース・スイミング(水・木・土曜の午前)
◆レディース・リズム&ストレッチャ(水曜の午前)

【こどもの城】シリーズ 刊行始まる

“スポーツ遊び”などのテーマで続刊予定

児童館や保育所などの現場で役立つように、【こどもの城】の活動をまとめた事例集。プログラムの企画から実際まで、実際のノウハウがいっぱい。

【こどもの城】

一緒に遊ぼう 楽しく子育て～一人ひとりが輝くために

保育研究開発部で行っている「子育て支援のプログラム」を編集しました。1・2・3～5歳の幼児を対象としたプログラムから、母子、親子、父子、家族プログラムまで、保育者の視点、実施上の注意点、応用・発展へのヒント、そして個々の対応のポイントなど実務的な「子育て支援」ノウハウがまとめられています。こどもの城保育研究開発部編者

【こどもの城】

うつる うごく“映像遊び”探検隊～アニメおもちゃからビデオまで

AV事業部の「映像遊び」のプログラム集成。映画が発明される以前に考案された“視覚玩具”(眼の錯覚・残像などを利用した玩具)を応用した遊びから、ビデオを使った遊びまで、特別な道具を使わずに楽しめるさまざまな「映像遊び」を集めました。巻末には主要プログラムの型紙がっています。こどもの城AV事業部編者

各巻とも、A4変形判130ページ 2色刷り、本体価格は、1,800円(税別)。全国の書店で取り扱っています。書店で手に入りにくい場合は、直接発行元へお申し込みください。送料は1冊、340円です。【こどもの城】売店でも販売しています。

発行＝中央法規出版株式会社 〒151 東京都渋谷区代々木2-27-4 ☎03-3379-3861(代)



青山劇場

- ◆第12回青山バレエフェスティバル
～バレエへの道～
▽8月19・20日A=6,000円、B=5,000円
◆1997小椋佳コンサート
～挑みの足跡～
▽8月22～24日▽8,000円(全席指定)
◆'97小椋佳ファミリーミュージカル
「ロボ!笑ったね」
▽8月26・27日▽4,000円(全席指定)

- ◆東京ミュージカル「ラ・マンチャの男」
▽9月1～27日A=12,000円、B=7,000円
◆東京ミュージカル「ラ★カージュ・オ・フォーレ」
▽10月2～26日A=12,000円、B=7,000円、C=4,000円

青山円形劇場

- ◆第12回こどもの城・キリン・ファミリー劇場
「サマー★アンデルセン」
▽8月22～26日▽2,500円
◆ムーニング8月公演
「夜になると考えること」
▽8月27・28日▽3,300円(当日3,500円)
◆AOYAMAダイナマイトバレエ団'97 THE クリスタル POWER

- ～南総里見八犬伝～
▽8月29～31日▽5,500円(当日6,000円)
◆東京演劇集団第24回公演「桜の園」
▽9月10～15日▽3,800円(当日4,000円、学生3,300円)
◆上田逸朗シヤタール
▽9月27・28日▽5,000円
◆リリパット・アーミー第32回公演
「白いメリーさん 人体模型の夜」
▽9月30日～10月5日▽3,500円(当日3,800円)

- ◆第11回青山演劇フェスティバル～別役共の世界1997～参加
青山円形劇場+演劇企画集団66プロデュース「スパイものかたり」
▽10月8～14日▽4,000円(当日4,200円)

ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター【☎03-3797-1400】へ。